

再稼働、困難さ増す

浜岡原発停止1年

中部電力浜岡原発（御前崎市）が政府の要請を受け全面停止してから14日で1年となった。県内では再稼働の是非を問う住民投票条例を求める署名活動が13日に始まるなど、安全性に関心を持つ市民の動きが活発化している。「津波対策完了後の運転再開」を「確約した」といわれてきた海江田万里経済産業相（当時）は毎日新聞の単独インタビューに応じ、「状況が変わった。（再稼働は）非常に難しい」と述べ、浜岡原発を取り巻く環境の変化を指摘した。

海江田元 経産相一問一答

「21メートル『確約』に影響音」

浜岡原発の全面停止要請に関する海江田元経済産業相への主な一問一答は次の通り。【聞き手・樋口淳也、山本佳孝】

——11年5月5日の浜岡原発視察を決めた経緯は。

◆浜岡は危ないから、止めなければいけないが、実際に見て判断しようと思っ

た。——「危ない」と認識したきっかけは。

◆11年4月27日の中央防災会議。それまでも国会の委員会などで取り上げられ、訴訟があることも知っていた。一番危ないのは浜岡だなど。

——事前に、停止を検討したか。

◆会議翌日の夜に松永和夫事務次官（当時）だけを呼んで、「停止したらどうなるか、ごく内密に調べてくれ」

と指示した。2日後、中電管内はなんとかなりと報告があった。

——視察の感想は。

◆初めて敷地に入り、中電が一種の防潮堤になると話していた砂丘を見上げたとき「これはだめだ」と思った。素人でもあそこ

は防潮堤の役割を果たせないと思った。むしろあそこを駆け上がるなど。その日、経産省に戻り松永次官に「明日官邸に行って総理の同意が得られれば、その方向でいくから（関係者との調整などを）やってくれ」と指示した。

——停止要請から3日後の5月9日、中電は要請を受け入れた。

水野明久社長は「津波対策完了を確認すれば、運転再開を認める」との確約をいいたい」と述べ、「確認事項」を公表した。これは約束という認識か。

◆津波に対し無防備だから対策をしっかりやると約束した。それをやって安全基準を満たせば、それ（再稼働）はいいでしょと言った。電話で話した。あとで（中電側が確認事項を）紙で経産省に持ってきた。署名などはしていない。

——菅直人前首相は毎日新聞のインタビューで、「確約」について「（中電の）ある種の希望」などと表現している。認識の相違については。

◆とにかく止めてもらうことが先だった。（内閣府の有識者検討会が最大津波高21メートルの想定を発表し）想定が違ってきた。そういうものにきちんと対応できれば、その時の政権や地元の人が判断すればいい。

——「確約」は今も有効か。

◆有効が無効かというのは難しいが、しっかりやってくださいと

は言わなければいけない。あとは中電の経営陣がどう考えるかだ。ただ、環境は非常に難しいことは確かだ。

— 21日という数字は「確約」に影響するか。

◆状況は変わってきかたと思う。影響するのは当然だ。

— 浜岡原発は動かせる原発に入るか。

◆今は非常に難しい。特に(21日という)あの数字は衝撃的だった。1年前より難しくなったと思う。

— 再稼働できるのかははっきりしてほしい、という声がある。◆それは今の新しい

状況で(担当閣僚が)

現地に行つて、地元の話も聞いて(再稼働が有り得るのかどうか)

早く判断した方がいい。エネルギー問題に早く決着をつけることが大事だ。(原発をゼロにするかどうかは)最終的には国民投票になじむ問題だと思う。

そうした事実把握していなかった」と述べた。

確約を交わしたとき

れる海江田万里元経産相は毎日新聞の取材に「約束した」と確約があったことを認めたものの、今年3月に内閣府の有識者検討会が新たな津波想定を発表したことで、「状況は変わってきたと思う。確約に」影響するのは当然だ」と述べた。

改めて「津波対策後再開」

中電意向

「確約」の効力疑問視相次ぐ

政府と中部電力との間で交わされたときれる「津波対策完了後の運転再開の確約」について、効力を疑問視する発言が相次ぎ、中電の目指す浜岡原発の運転再開の前提の一つが揺らいでいる。

昨年5月6日の停

止要請を受け、同月9日に受け入れ表明した中電の水野明久社長

は記者会見で、「津波対策完了を確認すれば、運転再開を認めるとの確約をいただいた」と述べ、その内容を確認事項として公表した。

一方、菅直人前首相

は毎日新聞の取材に、「(中電の)ある種の希望」として確約であることを否定。当時官

房長官で、昨年9月に就任した枝野幸男経産相も、今月11日の閣議後会見で「(就任時に)そのような引き継ぎは受けていない。(当時

の)官房長官としても、

同社広報部は14日、「当社は、確認事項の履行を条件とし、4、

5号機を停止するとともに、3号機の運転再開の見送りを決定した」とコメントし、政府との約束があったとして、改めて津波対策完了確認後に運転を再開する意向を示した。

【樋口淳也】